

多摩信用金庫

# TAMASHIN REPORT

# 2013 たましん レポート

[平成24年4月1日～平成25年3月31日]

第80期 業務のご報告

おかげさまで80周年  
**80**<sup>th</sup>  
Anniversary  
これからも地域とともに

「お客さまの声」を  
地域の未来に…





【目次】

- 理事長からのごあいさつ ..... 1
- 地域金融機関としての役割 ..... 3
- 地域とたましん
  - 企業への支援 ..... 5
  - 個人の皆さまへのお手伝い ..... 7
  - 地域社会への取り組み ..... 9
- 業績ハイライト
  - 預金・年金振込・預かり資産 ..... 11
  - 貸出金・事業所融資先数 ..... 12
  - 収益の状況 ..... 13
  - 自己資本比率 ..... 14
  - 不良債権 ..... 15
  - 貸出金業種内訳・有価証券 ..... 16
- 貸借対照表 ..... 17
- 損益計算書・剰余金処分 ..... 18
- たましんの  
コンプライアンスの考え方 ..... 19
- たましんプロフィール・役員一覧・  
連結される子会社 ..... 21
- 店舗ネットワーク ..... 22

理事長からのごあいさつ

# 「金庫力」を向上しくふるさと



理事長 佐藤 浩二

いつも〈たましん〉をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。平成24年度の活動をご報告する「たましんレポート2013」ができました。昨年度のたましんの活動をご覧いただき、皆さまからの率直な声をこれからの活動に活かしてまいります。

平成24年度は、年度当初の不透明感から、年度後半には期待感が持てる経済環境へと大きく変化した1年であったと思います。

しかしながら、多摩地域においてはまだまだ厳しい状況が続いており、事業所の皆さまの抱える課題を解決し、個人のお客さまへ暮らしの安心をお届けするとともに、地域活性化に向けて取り組んでいくことが私たちの使命と考え、活動してまいりました。おかげさまで預金残高は平成23年度に引き続き増加することができました。一方で貸出金残高については減少しており、お客さまの抱える課題への取り組みがまだまだ不足していると改めて感じています。

# 多摩〉の実現を目指します。

平成25年度は金庫内の態勢を整え、職員の能力をさらに伸ばし金庫の総合力を向上していくことで、質の高い活動を実践してまいります。

## 地域の課題解決インフラとして

日々変わり続ける環境下においてお客さまのご要望にお応えし、よりご安心いただけるサービスをご提供していくため、平成25年1月に、全国の約9割の信用金庫が加盟する「しんきん共同センター」のシステムへ移行いたしました。

そのほか、暮らしやお金のことなどをじっくり相談できるコンサルティングスペース「すまいるカウンター」を3店舗に新設するなど、地域の課題解決インフラとしての役割を果たすべく、サポート体制の充実を図ってまいりました。今後も地域とお客さまに信頼され、安心してお取引いただける体制を整えてまいります。

## 〈ふるさと多摩〉の実現に向けて

たましんは平成24年度より新たに3ヵ年中期経営計画を策定し持続可能な明るい地域社会〈ふるさと多摩〉の創造に向け取り組んでいます。

経営計画の2年目となる平成25年度は昨年度の取り組みをさらに充実させ、活動の成果を「実現」させていく年度とするため、金庫内の態勢をさらに強化し、企業の皆さまへの事業・財務支援や、個人のお客さまの将来に対する不安を取り除き、安心して暮らしていただくためのお手伝いをおこなってまいります。

今年度、〈たましん〉は創立80周年を迎えます。これもひとえに皆さまのご支援、ご指導の賜物であり、謹んで感謝申し上げます。会員の皆さまをはじめ、地域のお客さまにつきましては今後も変わらぬご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

## 経営理念

たましんは、お客さまの幸せを創造する企業  
たましんの仕事は、お客さまの幸せづくり

## 基本方針

- わが信用金庫は社会的公器として協同組織による地域金融機関たる精神に徹し、
1. 役職員一致の体制を整え
  2. 信義誠実、明朗堅実にして信頼に富む職場を築き
  3. 業容の増大、質の向上を図って金融の疎通につとめ
- 以て地元の繁栄とわが国経済の振興に寄与することを念願する。

## 多摩信用金庫企業倫理

### 1. 社会的公器の自覚と信頼の確立

たましんの基本方針にのっとり、その公共的役割を自覚し、経営の自己責任に基づく健全経営に徹することにより、会員、お客さま、地域社会の信頼を確立してまいります。

### 2. お客さま第一主義の実践と地域社会への貢献

たましんの経営理念を追求し、あらゆる業務を通じて、お客さまへ質の高い最良のサービスを提供することを常に目指すとともに、地域社会の発展に貢献してまいります。

### 3. 法令やルールの厳格な遵守

たましんは、法令やルールおよびその精神を遵守し、社会的規範に背くことのないよう、常に誠実かつ公正な企業運営を行ってまいります。

### 4. 反社会的勢力の排除

たましんは、社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力を、断固たる姿勢で排除してまいります。

### 5. 経営情報の公開と地域社会との調和

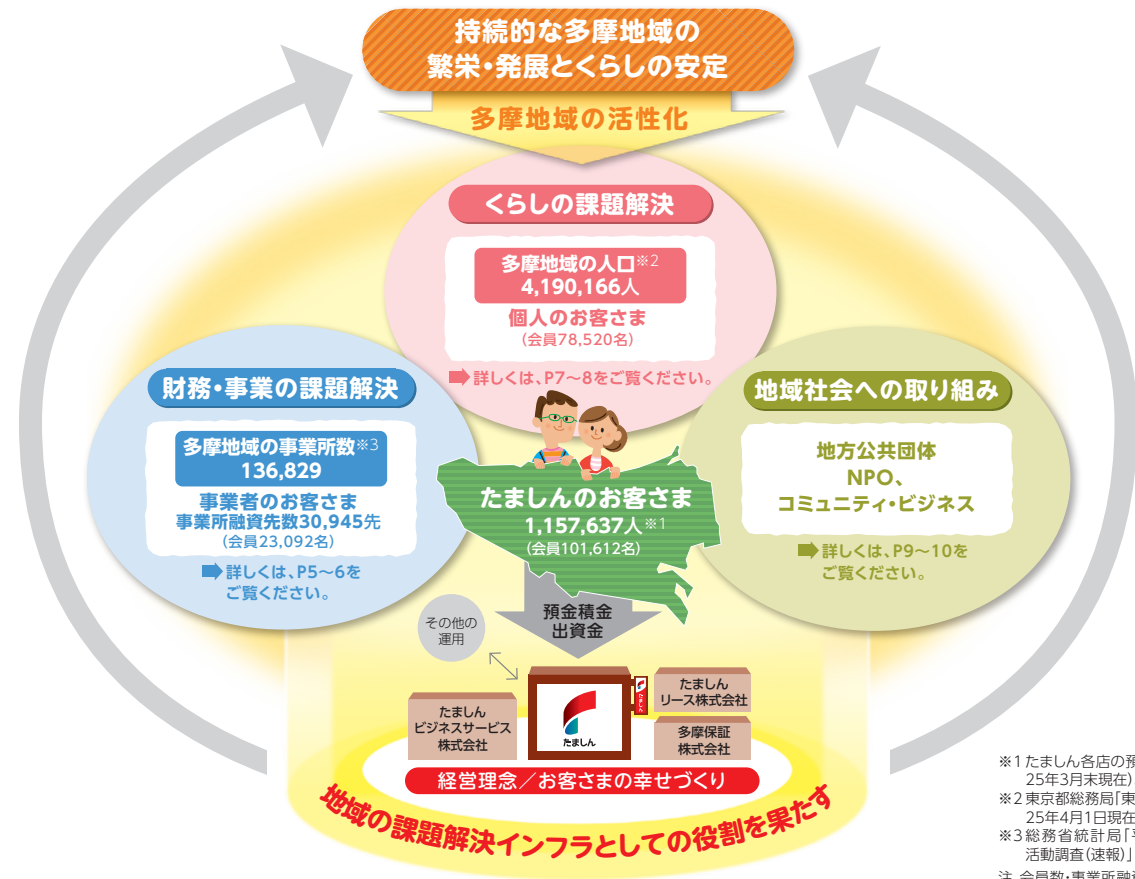
たましんは、経営情報の積極的かつ公正な開示をはじめとして、広く地域社会とのコミュニケーションを深め、調和を図ってまいります。

・本誌では、原則として単位未満(構成比等の比率については表示した数値未満)を切り捨てのうえ表示しています。  
従って項目ごとを合計した場合、合計を表示している欄等との数値が一致しない場合があります。  
・3月末時点の数値については「〇年3月末」、期間中の数値については「〇年度」として項目表示しています。また、財務諸表においては、決算期数にて表示し、時点・期間を併記しています。



多摩地域の活性化・  
お客さまの声を活かすしくみ

# たましんはお客さまと〈ふるさと多摩〉の未来を創っていきます。



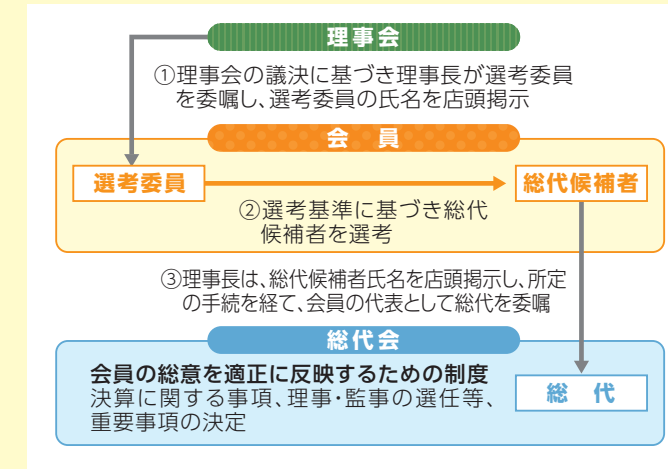
※1 たましん各店の預金保有者数の合計(平成25年3月末現在)。  
※2 東京都総務局「東京都の人口(推計)」(平成25年4月1日現在)。  
※3 総務省統計局「平成24年経済センサス活動調査(速報)」(平成24年2月1日現在)。  
注: 会員数・事業所融資先数は平成25年3月末現在。

地域経済の活性化や文化の向上にも幅広く取り組んでいます。

<p><b>たましん 法人総合サービスBOB</b> 事業を営む法人の方の、経営・営業・総務・人事など多方面にわたる悩みにお応えするサービスです。</p>	<p><b>たましん地域経済研究所</b> 多摩の景況調査や各種経済データの収集・公開を行っています。これらのデータを掲載した季刊の情報誌「多摩けいざい」はたましんホームページでもご覧いただけます。</p>	<p><b>多摩らいつい倶楽部</b> 多摩地域で暮らす方に、充実した毎日をお送りいただくお手伝いを行う会員組織です。「安心して」「学びたい」「働きたい」「楽しみたい」をテーマとしたイベントやセミナーの提供や、地域情報誌「たまたらび」を企画しています。</p>	<p><b>公益財団法人たましん地域文化財団</b> 多摩の芸術家支援や地域の歴史・文化関係の資料の保存・公開を行う、たましんの文化活動拠点です。「たましん歴史・美術館」「御岳美術館」「たましんギャラリー」の運営や季刊誌「多摩のあゆみ」などを刊行しています。</p>
-----------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

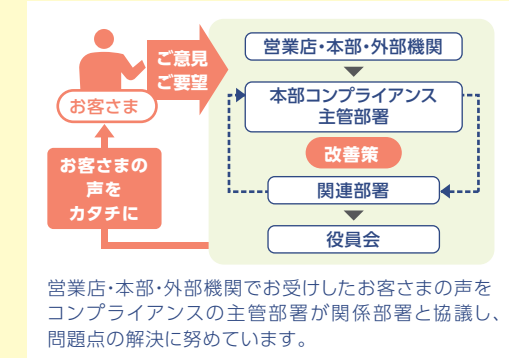
たましんでは、お客さまからお寄せいただいた様々な声を真摯に受け止め、日々の活動とよりよいサービスのために活かしてまいります。

**総代会の仕組み** 総代会は会員一人ひとりの意見を適正に反映するための開かれた制度です。



信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互惠」の精神を基本理念に会員一人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。すなわち会員は出資口数に関係なく一人一票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することとなります。しかし、当金庫は、会員数が大変多く、総会の開催は事実上不可能です。そこで、当金庫では、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しています。この総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は、総会と同様に会員一人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、会員の中から適正な手続により選任された総代により運営されます。また、当金庫では総代会に限定することなく、日常の事業活動を通じて総代や会員とのコミュニケーションを大切に、様々な経営改善に取り組んでいます。

お客さまの声を活かすしくみ



たましんにとって、店舗の窓口やお客さま担当者が日々接するお客さまの声こそが活動指針です。お客さまに、よりご満足していただける金融機関をめざして、たましんではこうしたお客さまの声を業務やサービスの充実に役立てています。

たましんに  
お寄せいただいた声について

平成24年度中にたましんの営業店等にお寄せいただき、コンプライアンス主管部署へ報告されたお客さまの要望・苦情等は3,789件でした(アンケート調査等をのぞく)。内訳としては、商品性や設備、サービス等への要望が1,457件、苦情が1,429件、その他お褒めの言葉や相談等が903件となっています。

# 力強いパートナーとして企業・事業所の成長と繁栄をお手伝いします。



## 創業支援の強化

### 【創業を増やす取り組み】

創業したいと考えている方を対象に、創業者の体験談から学ぶ「ブルーム交流カフェ」、「ミニブルーム交流カフェ」を開催し、計401名のお客さまにご参加いただきました。また、地方公共団体と連携した創業支援にも取り組んでおり、「ビジネススクエア多摩」、「調布市産業振興センター」、「起業家応援プロジェクト八王子」「まちづくり三鷹」などへ、創業支援を専門に行う職員をインキュベーションマネージャーとして派遣し、相談件数は計376件となりました。引き続きたましんインキュベーション施設「ブルームセンター」の運営も行っています。



ブルーム交流カフェ 開催の様子

## ネットワークを活かした支援

### 【課題解決プラットフォームTAMA】

中小企業の経営課題に対する金庫独自の支援事業「課題解決プラットフォームTAMA」では、1,526件のご相談をいただき、その経営課題を解決するための専門家派遣を720回行いました。実施結果についての満足度アンケートにおいて、「満足」「やや満足」とご回答されたお客さまは前回より4.5%増加し、84.3%となりました。

## 中小企業の活性化支援

### 【多摩ブルー・グリーン賞】

多摩地域で活躍する事業者の優れた技術・製品や、新しいビジネスモデルを表彰する制度「多摩ブルー・グリーン賞」は、第10回を迎えました。これまでの応募総数は1,419件、うち、受賞企業は120社となりました。受賞企業を中心とした組織「多摩ブルー・グリーン倶楽部」で情報交換を行うなど、多摩地域への貢献活動に向けた連携を深めています。

### 【事業性融資商品「Winパートナー」】

事業所のお客さまが抱える資金調達や資金繰りの悩みを解決するため、平成24年4月より事業者応援ローン「Winパートナー」の取扱いを開始し、ご利用件数は3,737件となりました。安定した資金をスピーディかつ継続的にご提供することで、事業者の皆さまを応援しています。



事業者応援ローン「Winパートナー」

### 【電子記録債権サービス／コンビニ収納サービス】

手形や売掛債権にかわる新たな決済手段として「電子記録債権サービス」の運用を開始し、印紙税の節約や確実な資金回収ができるようになりました。また、全国のコンビニなどでいつでも簡単に支払うことができる「コンビニ収納サービス」の取扱いを開始し、新たな決済インフラの充実を図っています。

## 次世代への伝承・承継

### 【TAMA NEXTリーダープログラム】

多摩地域の次世代ビジネスリーダーの育成を目的に、明星大学と提携して「TAMA NEXTリーダープログラム4期生・5期生」を開講しました。新たなビジネスモデルの創出から経営計画・資金計画まで、経営知識と実践力を体系的に身につけるカリキュラムを実施。経営者同士が自社の経営課題に関する問題点や先進事例に関する情報を共有するなど、交流を深めました。



TAMA NEXTリーダープログラムの開催の様子

## 販路拡大などの支援

### 【海外展開セミナー】

中小企業の重要な経営戦略のひとつである海外展開への支援として、外部講師による海外展開セミナーを開催しました。これまで経済産業省や日本貿易振興機構[JETRO]、中小企業基盤整備機構など海外展開支援機関の方に講演いただき、計214名のお客さまにご参加いただきました。



# 身近なサポーターとして個人の皆さまの豊かな生活を支えます。



## じっくり相談・安心サポート

### 【すまいるプラザでのご相談】

資産運用や相続、年金、保険などのコンサルティング業務を展開するすまいるプラザでは、前年より1,311件増の5,630件のご相談をいただきました。また、資産運用やセカンドライフ、くらしや住まい、保険、ライフプランなど、幅広いテーマで毎月開催している「すまいるセミナー」には、年間2,343名のお客さまにご参加いただきました。



くらし・住まい・お金のことなど、じっくりとご相談いただけます

### 【取扱保険商品のラインアップの充実】

公的介護保険を補うための「介護保険」の取扱いを開始したほか、ゆとりある将来のための資金を計画的に準備する「個人年金保険」を追加しました。また、これまですまいるプラザのみ取扱いを行っていた「自動車保険」の全店舗での取扱いを開始しました。取扱保険商品の追加、また取扱窓口の拡充により、お客さまの幅広いニーズにお応えしていきます。

### 【たましんアプリの配信】

スマートフォンなどで手軽に資産運用に対する投資傾向がわかり、その結果をもって「すまいるプラザ」でのご相談いただける「資産運用診断アプリ」の配信を開始しました。また、インターネットバンキングへのリンクやATM手数料検索、各種お知らせなど、便利な「たましんアプリ」も配信しました。



資産運用診断アプリ

## 未来を担う世代への支援

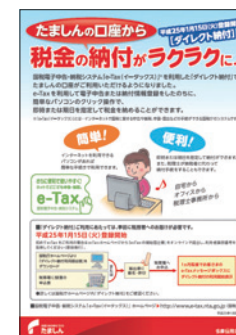
### 【子育て支援プログラム】

大学との連携による子育て支援の一環として、「夏休み親子自然体験'12ひのはら」を実施したほか、科学の楽しさを発見し、子どもたちの科学離れを防ぐ「夏休み科学体験教室2012」、「2012青少年のための科学の祭典 東京大会in小金井」などの協働事業を行いました。

## くらしの充実のために

### 【税金の「ダイレクト納付」】

国税電子申告・納税システム「イータックス」を利用し、インターネットで便利に納税ができる「ダイレクト納付」がご利用いただけるようになりました。



税金のダイレクト納付でより便利に

### 【多摩カップ】

「多摩コミュニティカップアマチュアゴルフトーナメント」(愛称:多摩カップ)には、多摩地域のアマチュアゴルファー2,127名のお客さまにご参加いただき、熱戦を繰り広げました。



決勝大会開催の様子

### 【「たま彩々」リニューアル】

たましんで年金をお受け取り・ご指定いただいている約20万7,000名のお客さまへ毎年お届けしているたましんダイアリー「たま彩々」。お客さまのアンケートをもとに、もしものための「覚え書きノート」や、毎月のコラム「暮らしに、知ってお得なお話」を新設し、デザイン・サイズについてもリニューアルを図りました。



たましんダイアリー「たま彩々2013」

### 【たましんトラベルサークル】

「たましんトラベルサークル」では、「さいはての浮島 利尻・礼文～最北端の自然が育む『花』と『海の幸』を満喫する旅～」、「カナダ横断8日間」などを実施し、計6,090名のお客さまにご参加いただきました。



たましんトラベルサークル2012



# 地域の持続的な成長と発展を支え続けます。



## 地域ネットワークや情報を活かして

### 【「たまら・び」企画】

「たまら・び」は多摩地域における地域情報誌として24,000部発行しています。平成25年4月15日発行のNo.79からのリニューアルに向けて、「まちの未来といっしょに生きる。」をコンセプトに、地域の様々な方々とともにまちの魅力や未来を語り合い、つながりあう仕組み“まちの未来プロジェクト”を導入しました。



地域情報誌「たまら・び」

## 豊かなまちへの貢献

### 【認知症サポーター】

「心のこもった対応(こここも)」として、認知症の正しい理解や接し方を学び、支援するボランティア「認知症サポーター」を養成する取り組みを実施し、約1,700名の職員がサポーターとなりました。各市町村の地域包括支援センターとの連携体制を築き、認知症のお客さまやそのご家族を支援してまいります。



たましんには「認知症サポーター」がいます

### 【PRコンクール入賞】

第32回信用金庫PRコンクールに、多摩の風景を描いた「倉田三郎カレンダー」が入賞しました。



四季折々の多摩の風景が描かれています

## 地域産業の活性化のために

### 【東京・多摩のおみやげ】

「東京・多摩のおみやげ」を通じて多摩地域の魅力を発信する本プロジェクトの登録事業者は405、登録商品は1,045となりました。「おみやげ」商品に関わる多摩地域の事業者の売上向上につながる機会が増え、ご当地の新たなおみやげづくりにもさらに拍車がかかっています。



おみやげで多摩地域の魅力を再発見

### 【多摩CBネットワーク】

コミュニティビジネス(=CB)とは「地域の住民や事業者が主体となり、ビジネスの手法を用いて地域の課題を解決する取り組み」です。たましんは、企業・NPO・行政・中間支援機関などで構成されている多摩CBネットワークに参画し、多摩地域全域でCBへの理解と支援の体制整備を促進するためのネットワークづくりや地域のプロデューサーづくりに力をいれています。



多摩CBシンポジウム開催の様子

### 【新春講演会の実施】

毎年恒例の新春講演会では、ジャーナリスト田原総一郎氏による「どうなる日本の政治・経済～2013年のシナリオ～」というテーマで実施し、約900名のお客さまにご参加いただきました。



講演後も白熱した議論となりました

## 「振り込め詐欺」被害を未然に防ぐために

### 【振り込め詐欺被害防止状況】

振り込め詐欺について、窓口での声かけの強化とともに、注意喚起うちわの配布などを行いました。窓口での未然防止率は91%と、被害ゼロに向けた取り組みを継続的に実施しています。



振り込め詐欺防止うちわ

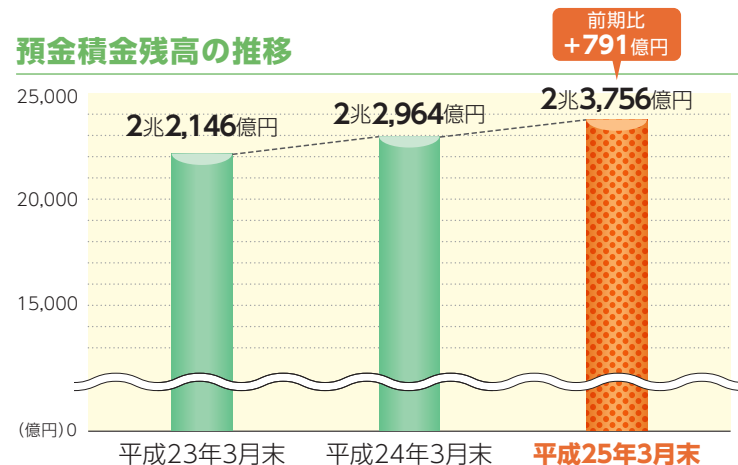
預金・年金振込・  
預かり資産

# 預金・年金振込は増加しました。

預金積金残高は、791億円増加しました。

預金積金残高は、地域の皆さまからのご支持をいただいたことにより、前期より791億円増加し2兆3,756億円となりました。今後も地域の皆さまの生活になくてはならない地域金融機関として、安心してお取引いただけるサポート体制を築いてまいります。

預金積金残高の推移



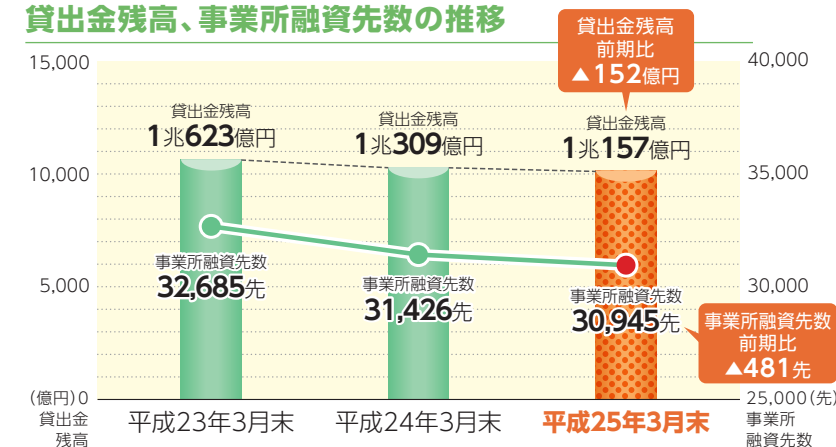
貸出金・  
事業所融資先数

# 貸出金・融資先数は減少しました。

貸出金残高は152億円減少し、  
事業所融資先数は481先の  
減少となりました。

貸出金残高は、景気の低迷による資金需要の減退等により152億円減少し、1兆157億円となりました。事業性のご融資は46億円減少し、個人のお客さまのご融資は105億円の減少となりました。お客さまの悩みや課題により多く応えられるよう、努めてまいります。事業所融資先数は、30,945先となりました。地域企業の課題解決のため、さらに行動力を増して取り組んでまいります。

貸出金残高、事業所融資先数の推移



※事業性のご融資には、個人事業者向け消費者ローン・住宅ローン等の消費資金を含んでいます。

※単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

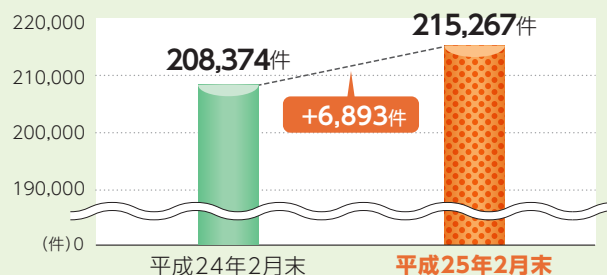


## 今期のポイント



### 年金振込件数の比較

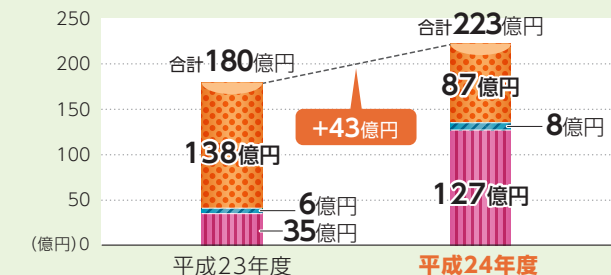
年金振込件数は、前年同月比で6,893件増加しました。お客さまから、変わらぬご信頼・ご支持をいただいています。



※基金を除く振込実績。

### 預かり資産取扱額の比較

預かり資産のお取扱い額は増加しました。ご提案にあたっては、金融商品取引法等の法令等を遵守し、お客さまの状況にあわせて適切な説明を心がけています。



■個人向け国債 ■投資信託 ■個人年金保険+一時払終身保険  
※外貨建て商品は、払込日のTTMLレートで円貨換算して算出しています。

### 〈金融円滑化法終了後における支援姿勢の継続について〉

たましんは法律の施行以前より、経営理念の具現化として、地域のお客さまの悩みや課題を共有し、お客さまとともに課題解決に取り組んでまいりました。企業・事業所のお客さまには、経営相談・事業支援および事業再生に取り組み、個人のお客さまにはライフサイクル、ライフプランに応じた総合的サポートを提供し、金融の円滑化を図ってまいりました。金融円滑化法終了後におきましても、お客さまの課題解決に取り組み、地域の発展に寄与するため、一層の金融の円滑化に向けて取り組んでまいります。

### 〈経営改善・事業再生支援への取り組み〉

当金庫は、「課題解決のインフラとしての役割を果たすことが存在意義である」との考えに基づき、経営改善・事業再生支援を本業と位置づけてきました。お客さまの経営課題に対しては、事業・財務面からの支援が相乗効果を発揮することから、関係金融機関等との連携を十分に図り、外部機関・外部専門家等と連携し、コンサルティング機能を積極的に発揮しています。このような取り組みから、新たに改善の方向性を見出した事案や売上の増加につながった等の成功事例が出ています。

※「金融円滑化のための基本方針」・「金融円滑化を図るための方針の概要」・「中小企業者等に対する金融の円滑化を図るための臨時措置に関する法律第4条・第5条に基づく措置の実施状況」等については、たましんホームページに掲載しています。



## 収益の状況

# 業務純益は75億円、 当期純利益は35億円となりました。

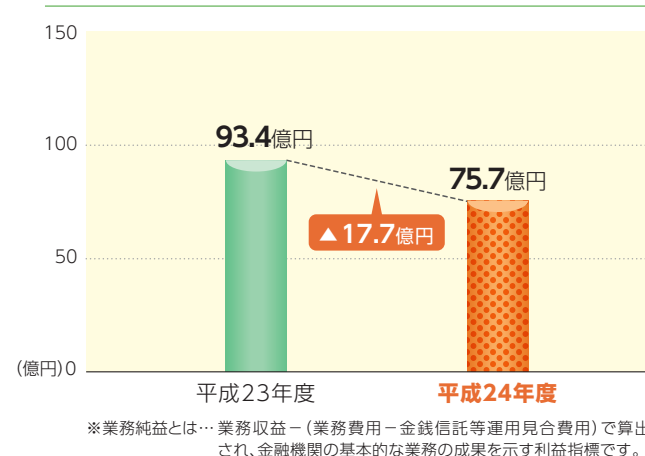
## 収益をさらなる地域貢献へ

平成24年度は国内外における経済環境の不透明感から、お客さまの資金需要は昨年に引き続き低調な推移となりました。

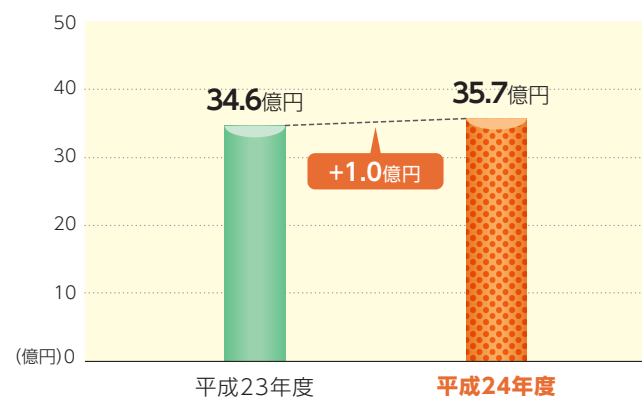
業務純益は貸出金残高が減少し、金利の低下による貸出金利息や預け金利息の減少等により業務収益が減少したことを主な要因とし、前期比17.7億円減少の75.7億円となりました。

当期純利益については貸倒引当金が減少したこと等により前期比1.0億円増加の35.7億円となり、引き続き安定した収益を確保することができました。

## 業務純益の比較



## 当期純利益の比較



## 自己資本比率

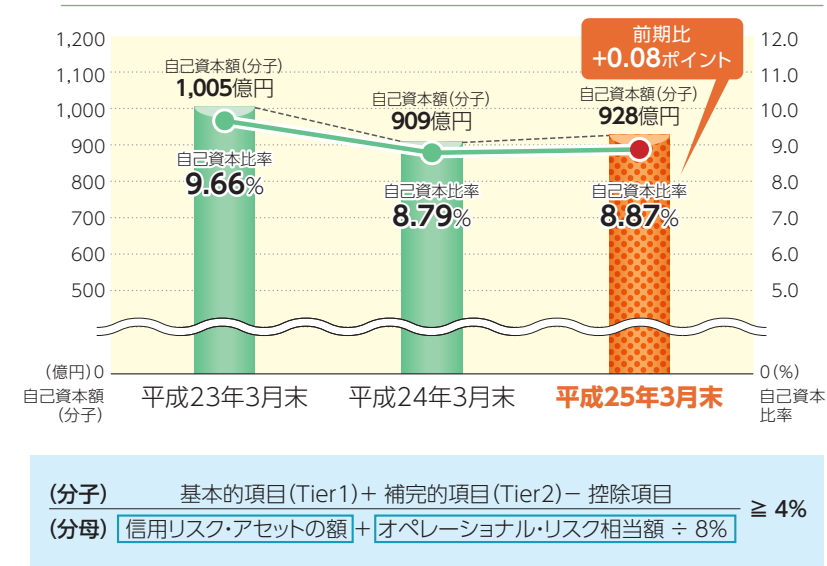
# 自己資本比率は、 8.87%となりました。

## 経営の健全性向上へ

平成24年度の自己資本比率については、「リスク・アセット等」(分母)は前期比109億円増加の1兆457億円となりました。一方、「自己資本額」(分子)は当期純利益の内部留保等により前期比18億円増加の928億円となり、自己資本比率は前期比0.08ポイント上昇の8.87%となりました。

たましんの自己資本比率に対する考え方は高さだけを求めるのではなく、地域で果たす役割を第一に考えており、お客さまへ貢献した結果として得られる適正な利益の内部留保を着実に蓄積していくことで、経営の健全性向上を目指しています。

## 自己資本比率の推移



## 自己資本額の内訳 (単位:百万円)

自己資本額(分子)	92,825
<b>基本的項目</b>	<b>88,340</b>
出資金	23,587
資本準備金	766
利益準備金	20,910 ※1
特別積立金	41,500 ※2
繰越金(当期末残高)	1,579
処分未済持分(△)	2
その他有価証券の評価差損(△)	—
<b>補完的項目</b>	<b>4,484</b>
土地再評価差額金相当額	2,216 ※3
一般貸倒引当金	2,268
補完的項目不算入額(△)	—

※1 利益準備金は、24年度剰余金処分中の360百万円を加算した後の金額です。  
 ※2 特別積立金は、次期システム投資積立金1,000百万円を取り崩し、24年度剰余金処分中の3,000百万円を加算した後の金額です。  
 ※3 土地再評価差額金相当額は、土地の再評価額と再評価直前の帳簿価額との差額の45%相当額です。

## 資産等の項目 (単位:百万円)

項目	資産の額等	信用リスク・アセット等の額
<b>リスク・アセット等計</b>	<b>2,699,452</b>	<b>1,045,796</b>
<b>資産(オン・バランス)項目</b>	<b>2,579,118</b>	<b>948,603</b>
現金	28,785	—
政府・中央銀行向け等	613,906	18,224
金融機関及び第一種金融商品取引業者向け	805,007	168,901
法人等向け	323,123	247,773
中小企業等向け及び個人向け	314,877	219,663
抵当権付住宅ローン	79,055	26,953
その他	414,362	267,087
<b>オフ・バランス取引等項目</b>	<b>120,334</b>	<b>25,681</b>
代理貸付等の保証	8,932	8,011
その他	111,401	17,670
<b>オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額</b>	<b>—</b>	<b>71,510</b>

※リスク・アセットとは…貸出金や有価証券等の資産額にリスク・ウェイトを乗じて再評価した金額です。

※単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

※単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。



不良債権

# 不良債権比率は7.80%です。

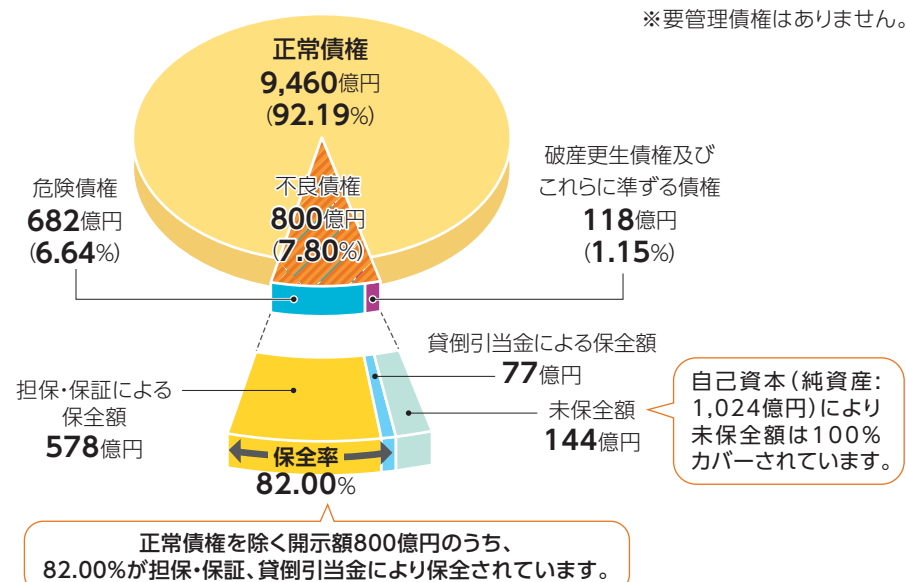
金融再生法開示債権額のうち正常債権を除く額は、800億円となりました。

金融再生法開示債権額のうち正常債権を除く額は、平成24年3月期より減少し800億円となり、不良債権比率は0.93ポイント低下し7.80%になりました。たましんの目指す不良債権処理とは、お客さまの業況改善です。厳しい状況下でも前向きに事業に取り組むお客さまの悩みや課題を共有し、解決することで、業況改善のお手伝いをいたします。今後も、金融面・非金融面と幅広い支援に取り組んでまいります。

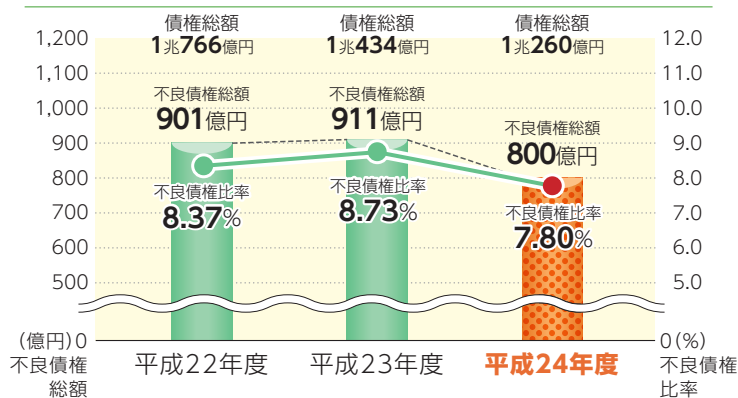
不良債権は、しっかりと保全されています。

正常債権を除く開示額800億円のうち、82.00%が担保・保証、貸倒引当金により保全されています。残りの17.99%にあたる144億円は、自己資本(純資産1,024億円)により、100%カバーされています。

## 金融再生法開示債権の区分別割合と、同債権に対する保全状況



## 不良債権の推移(金融再生法における開示債権)



貸出金業種内訳・有価証券

# ご融資や資金運用のリスク管理について。

たましんのご融資は、幅広く、小口多数

たましんは、特定業種や大口取引に偏らず、多くのお客さまに幅広くご融資するという「小口多数者利用」を原則としています。これは、お客さまに安心してお取引いただきためと、地域で事業を営む方や、地域で生活している方を支援するという信用金庫の存在意義に基づいています。

## 貸出金業種内訳

(単位:百万円)

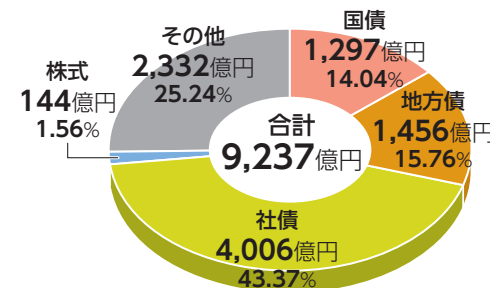
業種区分	平成24年3月末残高		平成25年3月末残高		業種区分	平成24年3月末残高		平成25年3月末残高	
	残高	構成比(%)	残高	構成比(%)		残高	構成比(%)	残高	構成比(%)
製造業	107,461	10.4	100,872	9.9	物品賃貸業	2,892	0.2	2,406	0.2
農業、林業	292	0.0	525	0.0	学術研究、専門・技術サービス業	13,097	1.2	11,944	1.1
漁業	1	0.0	1	0.0	宿泊業	1,419	0.1	1,156	0.1
鉱業、採石業、砂利採取業	258	0.0	149	0.0	飲食業	21,938	2.1	20,393	2.0
建設業	101,489	9.8	98,993	9.7	生活関連サービス業、娯楽業	12,936	1.2	12,497	1.2
電気・ガス・熱供給・水道業	272	0.0	304	0.0	教育、学習支援業	5,615	0.5	5,329	0.5
情報通信業	6,700	0.6	5,923	0.5	医療・福祉	33,324	3.2	34,085	3.3
運輸業、郵便業	15,285	1.4	15,116	1.4	その他のサービス	54,670	5.3	55,779	5.4
卸売業、小売業	93,127	9.0	90,846	8.9	地方公共団体	27,638	2.6	29,952	2.9
金融業、保険業	6,463	0.6	6,843	0.6	個人*	250,978	24.3	244,904	24.1
不動産業	275,083	26.6	277,716	27.3	合計	1,030,950	100.0	1,015,745	100.0
不動産売買業	28,595	2.7	25,892	2.5					
不動産賃貸・管理業	238,122	23.0	238,649	23.4					
不動産流動化等を目的とするSPC	-	-	-	-					
不動産関連地方公社等	8,365	0.8	13,174	1.2					

※住宅資金・消費資金等の貸出金は、個人に集計しています。

資金運用については、各種リスク管理を行ったうえで国内の債券を中心に安定した運用を心がけています。

国内の債券を中心に株式や外国証券等に分散投資したポートフォリオを構築しています。先進各国による金融緩和策の実施や、今後の政策への期待から円安・株高・債券高となり、保有有価証券の評価益は191億円になりました。

## 有価証券の種類別残高内訳(平成25年3月末現在)



## 有価証券の評価差額の推移

(単位:億円)

	平成24年3月末	平成25年3月末		増減		
		評価差額	取得原価等		時価	評価差額
有価証券	株式	△4	144	170	25	30
	債券	85	6,760	6,880	119	34
	その他	11	2,332	2,378	46	35
合計	92	9,237	9,429	191	99	

※1 有価証券の種類別残高は、期末日における取得原価等であり、貸借対照表計上額と異なります。

※2 有価証券の評価差額は、期末日における取得原価等と市場価格等の差額です。

※3 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。

※4 変動利付国債の時価については、合理的に算定された価額をもって評価しています。

これにより市場価格をもって評価した場合に比べ、有価証券の評価差額はそれぞれ9億円(平成24年3月末)、6億円(平成25年3月末)増加しています。

※単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

※単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

# 貸借対照表

## 第80期 貸借対照表

平成25年3月31日現在(単位:百万円)

科目	金額
現金	28,785
預け金	553,195
コールローン	5,000
買入金銭債権	1,565
金銭の信託	8,000
商品有価証券	51
商品国債	4
商品地方債	46
有価証券	940,038
国債	132,646
地方債	147,310
社債	405,259
株式	17,063
その他の証券	237,758
貸出金	1,015,745
割引手形	14,959
手形貸付	25,057
証書貸付	963,182
当座貸越	12,546
外国為替	679
外国他店預け	649
買入外国為替	6
取立外国為替	22
その他資産	15,226
未決済為替貸	536
信金中金出資金	7,265
前払費用	35
未収収益	5,022
金融派生商品	199
その他の資産	2,165
有形固定資産	33,882
建物	5,929
土地	22,636
リース資産	163
建設仮勘定	303
その他の有形固定資産	4,850
無形固定資産	2,331
ソフトウェア	1,700
リース資産	3
その他の無形固定資産	627
債務保証見返	8,980
貸倒引当金	△10,114
(うち個別貸倒引当金)	(△7,845)
資産の部合計	2,603,369

科目	金額
預金積金	2,375,672
当座預金	44,843
普通預金	997,823
貯蓄預金	10,369
通知預金	1,457
定期預金	1,185,150
定期積金	113,645
その他の預金	22,383
コールマネー	100,424
外国為替	6
売渡外国為替	6
その他負債	9,403
未決済為替借	822
未払費用	1,018
給付補填備金	344
未払法人税等	44
前受収益	166
払戻未済金	67
職員預り金	541
金融派生商品	33
リース債務	175
資産除去債務	346
その他の負債	5,843
賞与引当金	1,100
退職給付引当金	595
役員退職慰労引当金	399
睡眠預金払戻損失引当金	239
偶発損失引当金	273
繰延税金負債	525
再評価に係る繰延税金負債	3,306
債務保証	8,980
負債の部合計	2,500,926
出資金	23,587
普通出資金	18,237
優先出資金	5,350
資本剰余金	766
資本準備金	766
利益剰余金	64,719
利益準備金	20,550
その他利益剰余金	44,168
特別積立金	38,500
当期末処分剰余金	5,668
処分未済持分	△2
会員勘定合計	89,069
その他有価証券評価差額金	11,754
土地再評価差額金	1,618
評価・換算差額等合計	13,372
純資産の部合計	102,442
負債及び純資産の部合計	2,603,369

注. 優先出資(引受先:信金中央金庫)につきましては、平成23年12月9日に信金中央金庫より買入し、平成23年12月22日に特別積立金(優先出資消却積立金)及び期中利益により消却しました。ただし、「協同組織金融機関の優先出資に関する法律」に定める規定に従い「優先出資金」及び「資本準備金」として表示しています。

※単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。

# 損益計算書・剰余金処分

## 第80期 損益計算書

平成24年4月1日～平成25年3月31日(単位:千円)

科目	金額
経常収益	41,594,372
資金運用収益	35,460,735
貸出金利息	24,049,973
預け金利息	2,132,153
コールローン利息	1,071
有価証券利息配当金	8,883,182
その他の受入利息	394,354
役員取引等収益	3,647,360
受入為替手数料	1,948,192
その他の役員収益	1,699,167
その他業務収益	839,511
商品有価証券売買益	103
国債等債券売却益	512,730
国債等債券償還益	7,186
その他の業務収益	319,490
その他経常収益	1,646,765
償却債権取立益	680,287
株式等売却益	106,858
金銭の信託運用益	138,012
その他の経常収益	721,606
経常費用	36,098,648
資金調達費用	1,312,068
預金利息	1,073,619
給付補填備金繰入額	178,308
借入金利息	27
コールマネー利息	46,279
その他の支払利息	13,832
役員取引等費用	1,544,537
支払為替手数料	636,755
その他の役員費用	907,782
その他業務費用	732,407
外国為替売却損	388,413
国債等債券売却損	105,211
国債等債券償還損	103,317
金融派生商品費用	67,850
その他の業務費用	67,614
経費	29,702,575
人件費	17,005,365
物件費	12,162,530
税金	534,679

科目	金額
その他経常費用	2,807,059
貸倒引当金繰入額	1,452,807
貸出金償却	500,638
株式等売却損	543,014
株式等償却	30
その他資産償却	20
その他の経常費用	310,547
経常利益	5,495,723
特別利益	23,691
固定資産処分益	15,304
その他の特別利益	8,387
特別損失	498,524
固定資産処分損	464,115
減損損失	34,409
税引前当期純利益	5,020,891
法人税、住民税及び事業税	105,782
法人税等調整額	1,339,889
法人税等合計	1,445,672
当期純利益	3,575,219
繰越金(当期首残高)	1,093,452
次期システム投資積立金取崩額	1,000,000
土地再評価差額金取崩額	137
当期末処分剰余金	5,668,808

## 第80期 剰余金処分

平成24年4月1日～平成25年3月31日(単位:円)

科目	金額
当期末処分剰余金	5,668,808,468
繰越金(期首残高)	1,093,452,170
次期システム投資積立金取崩額	1,000,000,000
土地再評価差額金取崩額	137,066
当期純利益	3,575,219,232

科目	金額
剰余金処分額	4,089,485,196
利益準備金	360,000,000
普通出資に対する配当金(年 4.0%)	729,485,196
特別積立金	3,000,000,000
繰越金(当期末残高)	1,579,323,272

※単位未満切り捨て表示のため、合計・前年比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。



# 安心してお取り引きいただける態勢を強化しています。

たましんの経営理念は「お客さまの幸せづくり」です。事業を営む方にとっても、個人の方にとっても、多摩地域で一番身近な誰もが安心して暮らしていける地域をしっかりと支えていけるよう、経営管理を強化しています。

## 内部統制方針について

内部管理態勢を継続的に整備・充実させ、有効に機能させていくため、「内部統制方針」を定めています。本方針は、理事会が決定する重要な業務執行について、整備すべき体制及び事項を明確にするとともに、さらに強固な体制を築くためコンプライアンス統括部署、統合的リスク管理部署、反社会的勢力に対する主管部署及び業務運営部門から独立した内部監査部署並びに監事が担う役割について定めています。

## 内部監査について

内部監査とは、組織体の経営目標の効果的な達成に役立つことを目的として、公正かつ独立の立場で、業務運営の効率性と有効性、財務諸表の信頼性、法令等および社内規定の遵守状況等を評価し、その結果に基づいて助言・勧告を行う活動です。たましんでは、業務運営部門(子会社を含む)から独立した立場の監査室が、業務運営部門の内部統制の有効性、業務取扱の適切性等を検証し、その結果を検討・評価して理事会へ報告しています。また、関連部署に対しては問題点の改善に向けた助言・提言を行う他、改善状況の確認を行っています。

## コンプライアンス宣言

当金庫は、お客さまや社会の信頼にお応えするため、信用金庫のもつ社会的責任と公共的使命を常に自覚し、高い見識と倫理観をもち、コンプライアンスを経営の最重要課題の一つとして企業活動を遂行してまいります。コンプライアンスを礎となす風土を確立するため、役職員総意の下に「コンプライアンス宣言」を策定し、遵守することを宣言いたします。

### 1 信頼の確保

多摩信用金庫は、公共的使命と社会的責任を十分認識し、健全な業務運営を通じて、地域社会やお客さまから信頼を確保します。

### 2 誠実で公明正大な企業活動

多摩信用金庫は、法令やルールを厳格に遵守するとともに、社会規範に従い、誠実かつ公正な企業活動を遂行します。

### 3 地域社会への貢献

多摩信用金庫は、お客さまや地域の課題を共有し、解決することにより地域社会へ貢献します。

### 4 適切な情報開示の徹底

多摩信用金庫は、経営等の情報を公正かつ適切に開示することにより、透明な経営を実現します。

### 5 反社会的勢力の排除

多摩信用金庫は、社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力を、断固たる姿勢で排除します。

## コンプライアンス態勢について

コンプライアンス態勢の整備	コンプライアンスの運営態勢
信用金庫は、協同組織の金融機関として、地域の中小企業や個人の皆さまの金融の円滑化を通じて、地域社会の繁栄に奉仕することを基本理念としています。たましんでは、地域とともに歩む金融機関として、地域のお客さまから真に信頼されるためには、法令や法令に基づく各種ルール及び社会規範を遵守することは当然の責務であるとの認識に立ち、コンプライアンス(法令等遵守)態勢の整備に努めています。	コンプライアンスの運営態勢としては、リスク管理委員会を設置し、毎月委員会を開催してコンプライアンスに関する重要事項を審議しています。法務相談室をコンプライアンスを統括する部門と位置付け、金庫全体のコンプライアンス態勢の整備に努めています。また、本部各部室及び営業店にはコンプライアンス担当者を配置し、コンプライアンスの徹底に努めています。
コンプライアンス・マニュアル	コンプライアンス・プログラム
企業倫理及び行動規範を制定するとともに、それらと法令等各種ルールの解説を記載した「コンプライアンス・マニュアル」を全職員に配布し、その内容の周知徹底を継続して図っています。	年度ごとにコンプライアンスに対する取組計画として「コンプライアンス・プログラム」を策定し、これに基づいてコンプライアンスの定着化を図るための各種研修、及びコンプライアンス環境等の整備を図るための諸施策を実施しています。

## 個人情報保護について

金融機関は、コンピュータ管理された大量の個人情報を保有しております。保有している個人情報が流出すると、お客さまに多大な迷惑をお掛けすることになります。たましんでは、個人情報の適切な保護と利用を図るための基本方針として「個人情報保護宣言(プライバシーポリシー)」を策定し、公表しています。また、お客さまの個人情報は、利用目的を特定した上で利用しています。さらに、個人情報の取扱いに関する規程・要領等を整備し、職員研修を実施するとともに、遵守状況についての監査を行い、お客さまの個人情報が漏えいや毀損することを防ぐために万全を期しています。

## 理事会

平成24年度の理事会は、平成24年4月24日を第1回として以後12回開催し、当金庫の経営上の基本的事項を決定しました。また、内部管理態勢については、その実効性を高めるための様々な施策を実施しました。

## 金融庁検査・日本銀行考査

平成24年9月3日より金融庁による金融検査が実施されました。なお、日本銀行による考査は実施されませんでした。

## 監事監査

信用金庫法第35条の7において準用する会社法第381条第1項及び信用金庫法第38条の2第3項に基づき監査を行いました。なお、信用金庫法第32条第5項に規定する監事を選任しています。(員外監事)また、監事は定期的に監事会を開催し、監査体制の充実を図りました。

## 会計監査人監査

信用金庫法第38条の3において準用する会社法第329条第1項により選任した「太陽ASG有限責任監査法人」により、財務全般についての会計監査を受けました。

# たましんプロフィール・役員一覧・連結される子会社

## たましんプロフィール

平成25年3月末現在

創 立	昭和8年12月26日 有限責任立川信用組合として設立 平成18年1月10日 合併により多摩信用金庫	店 舗 数	本支店……76／出張所……4 店外キャッシュサービスコーナー……62
純 資 産	1,024億円	役職員数	2,232名(パート含む)
出 資 金	235億円	職 員 数	1,964名(男性1,186名、女性778名)
本 店	東京都立川市曙町2丁目8番28号		

## 役員一覧

平成25年3月末現在

理 事 長(代表理事) 佐藤 浩二	常勤理事 小俣 勝俊	理 事 秋本 誠一	常勤監事 杉本 節次
専務理事(代表理事) 八木 敏郎	常勤理事 福田 博之	理 事 岩崎 春伸	監 事 安藤 謙治
常務理事(代表理事) 上岡 正一	常勤理事 鈴木 忠	理 事 関塚 時紀生	監 事 村越 政雄
常務理事(代表理事) 石垣 圭一	常勤理事 谷 邦義	理 事 猿渡 昌盛	監 事 寺井 一弘 (員外)
常務理事(代表理事) 加幡 英雄	常勤理事 橋本 浩		監事(員外)は、 信用金庫法第32条第5項に 規定する監事です。
常勤理事 鈴木 邦治	常勤理事 反町 聡		

## 連結される子会社

平成25年3月末現在

たましんビジネスサービス株式会社	たましんリース株式会社	多摩保証株式会社
設立／昭和41年3月24日 所在地／〒190-0022 立川市錦町4-4-4 TEL／042-527-3008 FAX／042-522-7893 資本金／4千万円 当金庫出資比率／100% 子会社出資比率／0% 主な業務内容／ ●たましんの各種中事務の処理代行 ●たましんのATMの運用管理 ●現金精査、定型的な集配金業務 ●メールカーの運行 ●人材派遣 ●事務用品、書籍等の販売 ●たましんの駐車場、駐輪場の管理 常勤役員／代表取締役 倉保 安男 取 締 役 佐藤 茂 取 締 役 黒木 正人	設立／昭和58年6月15日 所在地／〒190-0012 立川市曙町2-38-5 TEL／042-528-1131 FAX／042-528-1892 資本金／5千万円 当金庫出資比率／74.8% 子会社出資比率／0% 主な業務内容／ ●生産用、医療用、事務用、その他営業用に供する車両、機械、 器具、設備等の動産リース ●電子計算機ソフトウェアの販売および賃貸 常勤役員／代表取締役 杉本 浩二 常務取締役 羽村 孝之	設立／昭和60年6月3日 所在地／〒190-0012 立川市曙町2-38-5 TEL／042-524-6311 FAX／042-529-6063 資本金／1千万円 当金庫出資比率／51% 子会社出資比率／49% 主な業務内容／ ●住宅金融に係る信用保証業務および信用調査業務 常勤役員／代表取締役 内海 義一

# 店舗ネットワーク

## 店舗一覧 (80カ所)

平成25年5月末現在

店舗名	住所	電話	店舗名	住所	電話
本店	立川市曙町2-8-28	042-526-7700	多摩 永山支店	多摩市永山1-5 ペルブ永山	042-356-2511
立川ターミナルビル出張所	立川市曙町2-1-1ルミネ立川B-101	042-527-6911	多摩センター支店<サクセシア>	多摩市落合1-43京王プラザホテル多摩4F	042-389-1121
南口支店	立川市柴崎町3-5-22	042-528-2211	国立 国立支店	国立市中1-9-52	042-574-1111
東立川支店	立川市羽衣町1-19-6	042-524-0611	東大和 東大和支店	東大和市南街5-65-2	042-564-7111
錦町支店	立川市錦町3-6-9	042-528-0511	武蔵村山 村山支店	武蔵村山市学園3-101-1	042-565-9111
栄町支店	立川市栄町2-66-1	042-536-9711	武蔵村山 イオンモールむさし村山出張所	武蔵村山市榎1-1-3-1002	042-562-5991
砂川支店	立川市砂川町4-2-3	042-535-4411	武蔵村山 残堀支店	武蔵村山市残堀1-33-1	042-569-2111
富士見町支店	立川市富士見町4-9-22	042-528-1741	日野 日野支店	日野市日野本町4-3-6	042-581-7311
幸町支店	立川市幸町1-25-15	042-535-5311	南平支店	日野市南平7-17-72	042-593-2111
成蹊学園前支店	武蔵野市中町3-29-12	0422-54-3321	豊田支店	日野市豊田3-41-7	042-586-6111
武蔵境南口支店	武蔵野市境南町2-9-3	0422-32-2221	豊田北口支店	日野市多摩平2-3-2	042-581-2123
西出張所	武蔵野市境南町3-15-23	0422-33-2111	平山支店	日野市平山5-13-2	042-593-1611
武蔵野支店	武蔵野市西久保1-6-27	0422-54-1211	高幡不動支店	日野市高幡1008-3	042-591-8911
吉祥寺支店	武蔵野市吉祥寺本町1-10-5	0422-21-3741	八王子駅前支店	八王子市安町4-7-1 サザンスカイタワー八王子1F	042-621-5711
境支店	武蔵野市境2-11-23	0422-54-1331	西八王子支店	八王子市千人町3-2-16	042-664-6611
三鷹 三鷹下連雀支店	三鷹市下連雀1-9-15	0422-44-2121	宇津木支店	八王子市石川町94-6	042-643-5411
三鷹駅前支店	三鷹市下連雀3-26-9	0422-47-7385	宇津木台出張所	八王子市久保山町1-10 宇津木台ショッピングプラザ2F	042-696-0411
西東京 田無支店	西東京市田無町4-25-5	042-463-1121	京王八王子支店	八王子市明神町2-27-6	042-648-5611
ひばりが丘支店	西東京市ひばりが丘北3-4-7	042-423-3111	八王子四谷支店	八王子市大楽寺町510-1	042-621-3721
調 布 調布支店	調布市国領町1-9-8	042-482-6121	中野山王支店	八王子市中野山王1-3-1	042-621-3111
調布北口支店	調布市布田1-45-6	042-482-8176	八王子中央支店	八王子市八日町1-16※	042-623-0111
小金井 小金井支店	小金井市本町2-5-4	042-385-1111	八木町支店	八王子市八木町4-1	042-623-3311
小金井南口支店	小金井市中町4-14-7	042-384-5111	高尾支店	八王子市高尾町1608	042-661-3143
東久留米 東久留米支店	東久留米市本町1-3-1	042-477-2111	中野支店	八王子市中野上町4-35-17	042-626-5211
国分寺 国分寺支店	国分寺市本町3-11-12	042-321-4141	大和田支店	八王子市大和田町5-3-24	042-646-1021
西国分寺支店	国分寺市泉町3-17-10	042-326-1511	片倉支店	八王子市片倉町633-3	042-636-8511
国分寺南口支店	国分寺市南町3-19-8	042-322-9111	めじろ台支店	八王子市めじろ台3-1-1	042-666-4511
恋ヶ窪支店	国分寺市戸倉1-3-4	042-328-3011	高倉支店	八王子市高倉町51-22	042-648-6211
小平 小平支店	小平市小川西町4-14-16	042-341-3131	恩方支店	八王子市西寺方町72-1	042-652-1311
学園東支店	小平市学園東町2-12-15	042-345-5511	散田支店	八王子市散田町3-9-15	042-666-5311
一橋学園支店	小平市学園西町2-13-33	042-346-2111	昭島 昭島支店	昭島市玉川町4-5-3	042-545-5111
花小金井支店	小平市花小金井南町1-13-19	042-465-2233	拝島支店	昭島市松原町4-13-20	042-545-4111
東村山 東村山支店	東村山市野口町1-11-17	042-396-5551	郷地支店	昭島市郷地町2-32-16	042-546-4111
秋津支店	東村山市秋津町5-35-23	042-395-7221	昭島駅前支店	昭島市昭和町2-5-15	042-546-4311
府中 府中支店	府中市府中町1-10-1※	042-366-8211	福生 福生支店	福生市本町24	042-553-6111
中原支店	府中市住吉町5-2-1	042-366-3311	瑞穂 瑞穂支店	西多摩郡瑞穂町箱根ヶ崎239-2	042-556-4111
北府中支店	府中市新町1-65-1	042-367-1311	羽村 羽村支店	羽村市五ノ神1-2-6	042-555-3111
北山支店	府中市北山町2-22-7	042-573-4711	あきる野 秋川支店	あきる野市野辺539-1	042-559-3111
東府中支店	府中市清水が丘3-25-1	042-367-5211	あきる野 あきる野支店	あきる野市秋川2-10-3	042-550-3111
多摩 桜ヶ丘支店	多摩市一ノ宮3-1-5	042-374-2781	相模原 相模原支店	相模原市中央区相模原5-10-10	042-756-7111

※建替えのため、仮店舗住所を記載しています。

たましんプロフィール・役員一覧・連結される子会社・店舗ネットワーク



●店外キャッシュサービスコーナー(62カ所)

平成25年5月末現在

立川	フロム中武前	小金井	小金井北大通り	府中	府中駅構内	八王子	西八王子駅構内
	高島屋立川店内	東久留米	QURUNE東久留米店内	国立	オリンピック国立店前	八王子	ぐりーんうおーく多摩内
	立川市役所内	国分寺	国分寺駅北口	国立	国立市役所内	八王子	ザ・マーケットプレイス八王子内
	いなげや幸店前	小平	国分寺市役所内	国立	国立旭通り	昭島	昭島市役所内
	いなげや立川栄町店前	小平	ブリヂストン小川東町	国立	さえき国立店前	昭島	いなげや昭島中神店向かい
	マルエツ武蔵砂川店前	小平	いなげや小平学園西町店前	東大和	フレスポ国立南	昭島	昭島駅北口前
	京王ストア立川店前	東村山	西武国分寺線小川駅前	東大和	イトーヨーカドー東大和店内	昭島	イオン昭島ショッピングセンター内
	多摩モノレール立川南駅前	東村山	いなげや小平小川橋店	東大和	BIGBOX東大和店内	昭島	エコス拝島店前
	伊勢丹立川店前	東村山	いなげや東村山市役所前店内	武蔵村山	ヤマダ電機武蔵村山店前	昭島	イトーヨーカドー拝島店内
	若葉ケヤキモール内	東村山	ヤマダ電機府中店前	武蔵村山	ダイエー武蔵村山店内	瑞穂	拝島駅構内
立川北口	府中	京王ストア栄町店前	日野	スーパーアルプス日野店前	瑞穂	ジョイフル本田瑞穂店内	
西国立駅前	府中	府中駅南口くるる内	日野	イトーヨーカドー八王子店内	羽村	いなげや羽村富士見店前	
武蔵野	府中	MINANO分倍河原店内	八王子	スーパーアルプス宇津木台店前	羽村	羽村駅西口	
三鷹	三鷹	いなげや府中浅間町店内	八王子	京王八王子駅前	あきる野	いなげやあきる野雨間店前	
	三鷹	府中市役所内	八王子	曉町1丁目バス停前	あきる野	あきる野市役所内	
	三鷹		八王子	京王山田駅前	日の出	イオンモール日の出内	

●たましんすまいるプラザ

店舗名	営業時間	休業日	電話
たましんすまいるプラザ国立 (国立支店2階・3階)	平日:午前9時～午後7時 土・日:午前11時～午後5時	祝日・12/31～1/3	0120-789-440
たましんすまいるプラザ武蔵村山 (イオンモールむさし村山1階 ノースコート東入口横)	コンサルティングブース クイックサービス窓口	午前9時～午後7時 午前9時～午後3時	12/31～1/3 土・日・祝日・12/31～1/3
たましんすまいるプラザ立川 (JR立川駅 ルミネ立川地下1階)	午前10時～午後7時	12/31～1/3・ルミネ立川休業日	0120-667-646
たましんすまいるプラザ吉祥寺 (吉祥寺支店2階)	平日:午前9時～午後7時 土・日:午前10時～午後5時	祝日・12/31～1/3	0120-771-313
たましんすまいるプラザめじろ台 (めじろ台支店2階)	平日:午前9時～午後7時 土・日:午前11時～午後5時	祝日・12/31～1/3	0120-778-480
たましんすまいるプラザ八王子 (八王子駅前支店1階)	平日:午前9時～午後7時 土・日・祝日:午前10時～午後7時	12/31～1/3	0120-530-711
たましんすまいるプラザ多摩センター (京王プラザホテル多摩4階)	午前9時～午後5時	12/31～1/3	0120-112-790
たましんすまいるセンター・たましん保険なつ得館 (多摩信用金庫本店駐車場となり)	平日:午前9時～午後5時 土・日:午前10時～午後5時	祝日・12/31～1/3	0120-778-289

●その他の施設

店舗名	営業時間	休業日	電話
たましんワールドキャッシュセンター (JR立川駅 ルミネ立川9階パスポートセンター前)	午前10時～午後6時 ※3月・9月・12月の最終営業日は午後4時まで	土・日・祝日・12/31～1/3・ルミネ立川休業日	042-523-0057
インキュベーション施設 ブルームセンター (創業支援施設・京王八王子支店7階)	4階事務局 7階専有スペース	午前10時～午後6時 入居者24時間利用可能	土・日・祝日・12/29～1/3 入居者365日利用可能
たましん事業支援センター(Winセンター) (多摩信用金庫本店駐車場となり)	午前9時～午後5時	土・日・祝日・12/31～1/3	0120-778-265
Winプラザ多摩センター (京王プラザホテル多摩3階)	午前9時～午後5時	12/31～1/3	042-389-1133

たましんレポート 2013  
【第80期 業務のご報告】  
多摩信用金庫

〒190-8681  
東京都立川市曙町2丁目8番28号  
TEL:(042)526-1111(大代表)  
http://www.tamashin.jp



お問い合わせ

お客さま照会センター

- 本誌に関するお問い合わせ、ご意見は ☎ 0120-187-329
  - 出資、会員に関するお問い合わせは ☎ 0120-077-441
- たましんホームページでも本誌やたましんに関するご意見、お問い合わせを承っております。

※RISURUはたましんのイメージキャラクターです。



この印刷物は、NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構により色覚の個人差を問わず、多くの方に見やすく配慮されたデザイン(カラーユニバーサルデザイン)として認証されました。



お客さまの幸せづくり  
たましん  
発行:平成25年6月